

ビジュアルに力を入れるべきは BtoC だけじゃない。

BtoB 企業こそ 写真・動画に 力を入れるべき 理由

製品の機能や特徴を正しく、魅力的に伝えたり、自社のブランドをひと目で伝える際に重要な写真・動画などのビジュアル。

ビジュアルが大事なのはわかっている、「そもそも良い写真がない」「写真のテストがばらついている」「権利関係が曖昧で自由に使えない」「大事な企業資産なのにデータ管理がうまくできていない」などにより、自社が本来持つ価値をアピールできていない BtoB 企業は多いのではないのでしょうか。

絶え間なく稼働する生産ライン、企業の英知を結集した研究所、そこで働く人々、そして生み出された誇れる製品。BtoB 企業の画になる様々なシーンをビジュアル化しない手はありません。

本セミナーでは、『INTRIX CREATIVE PHOTO SERVICE』を立ち上げた、BtoB 企業の Web 活用を支援するイントリックス株式会社と、社内で写真・動画素材を撮影、展開し、その効果を発揮しているダイキン工業株式会社より、社内ストックフォトに対する取り組みをご紹介します。企業コミュニケーションにおいて、写真素材を活用し、どう自社のビジュアル戦略を推し進めるべきなのか。コミュニケーション部門、ブランド推進部門、Web 主管部門の皆様にご参加をお勧めいたします。



写真提供：ダイキン工業株式会社

2018年

12月11日(火) 13:30 - 15:30

開催概要

会場 日刊工業新聞社 地下一階 第二会議室
受講料 会員 ¥5,400 / 一般 ¥10,800 (税込)

第一部

13:30~14:15

「BtoB デジタルマーケティングにおける写真・動画のとてつもない可能性」

INTRIX

佐賀 文昭 氏 (イントリックス株式会社 プロジェクトマネージャー / ストラテジスト)
山崎 紘史 氏 (イントリックス株式会社 デザイナー / フォトグラファー)

- BtoB 企業はビジュアル素材の宝庫
- 多くの BtoB 企業が抱えている課題
- デジタル時代における素材管理の考え方

第二部

14:25~15:10

「グループ全体でダイキンブランドを体現するために」



土井 智保子 氏 (ダイキン工業株式会社 総務部広告宣伝グループ)

- グループ全体でビジュアルの質を高めるために
- 自社オリジナル素材集づくり
- 関係者の巻き込みとスムーズな撮影
- 想像以上の効果と今後の展望

質疑応答

15:10~15:30

お申し込み方法

申込は、<http://www.bbaa.or.jp> セミナー申込みフォームからお申込みいただくか、下記
にご記入いただき、本用紙のまま FAX03-5645-8853 へお願いいたします。
(申込み確認後、会場地図、参加証、請求書を郵送いたします)

BtoB コミュニケーションセミナー (12月11日) 申込書

FAX 送信先 03-5645-8853

お名前 _____ 社名 _____ 部署名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ FAX _____ E-mail _____

* ご記入いただいたお名前、住所、メールアドレス等は本セミナーの連絡以外に当協会からのご案内にも使用させていただく場合があります。

本セミナーに関連してお聞きになりたい質問がございましたら下記へご記入ください。セミナーへ反映させていただきます。
